

# 大阪市立大学

Osaka City University

理念・人材育成の目標像・アドミッション・ポリシー

## 大阪市立大学の理念

○大学の普遍的使命 - 優れた人材の育成と真理の探究 - の達成

○市民の誇りとなる大学

- ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
- ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。

○市民に親しまれる大学

- ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
- ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
- ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

## 教育の基本方針

○都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚

○人類の幸福と発展に貢献

○様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

## 研究の基本方針

○新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進

○都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与

○新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

## 人材育成の目標像

○学士課程

・優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成

○大学院前期博士課程

・それぞれの学問領域の研究成果を体系的に学習し、学際領域にも応用展開できる創造力ある人材の育成

○大学院後期博士課程

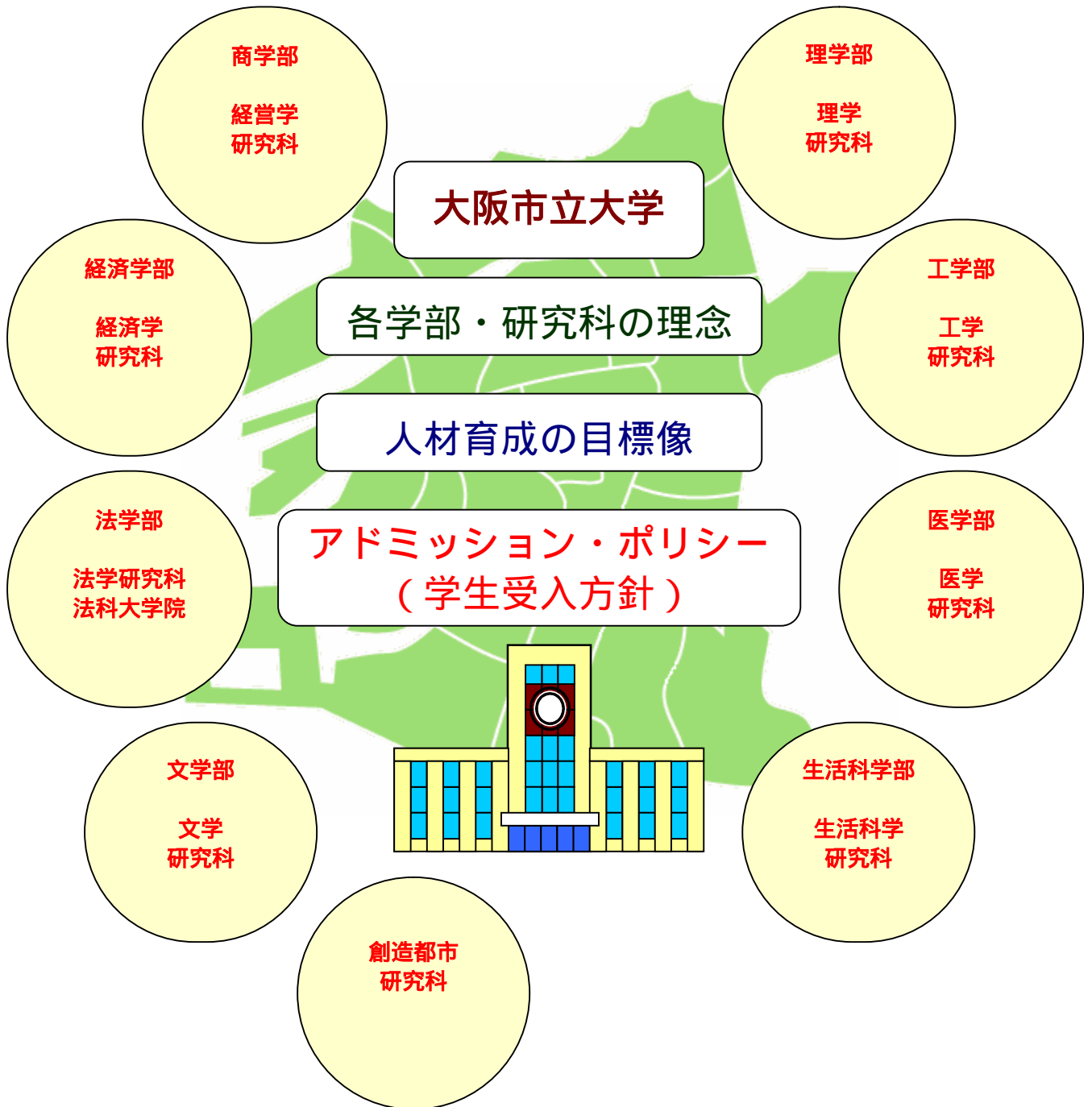
・新しい研究領域の開拓に取り組むなど、自立した研究者として世界に通用する人材を育成  
・特に高度な知識・技術及び研究能力を有する専門家の育成

○大学院専門職学位課程

・高度専門職業人として都市の諸問題に積極的に取り組み、地域の活性化を先導する人材の育成

## アドミッション・ポリシー(学生受入方針)

・人間性豊かで、科学や都市の産業・文化・生活・環境に広く関心を持ち、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。



人材育成の目標

学士課程

- ・経営学・商学・会計学の学問的知識を身につけ活かすことができる人材を育成します。
- ・企業、自治体、NPO/NGOなどのマネジメントで活躍できる人材を育成します。
- ・課題発見能力と解決能力を身につけた個性と社会性あふれる人材を育成します。

大学院前期博士課程

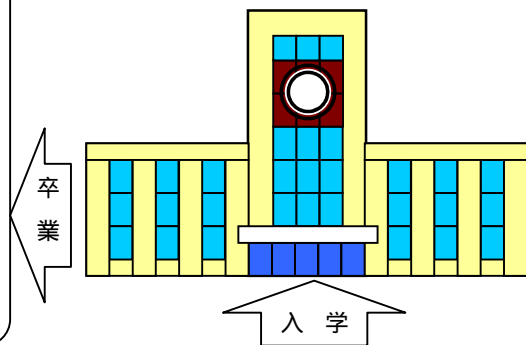
- ・経営諸科学に関する専門知識と研究能力を有する人材を育成します。
- ・ビジネスとビジネス社会に関する課題発見能力・政策提言能力・変革マインドを兼ね備えた高度専門職業人を育成します。

大学院後期博士課程

- ・経営諸科学に関する高度な専門知識を有する自立した研究者を育成します。
- ・民間部門・公的部門・非営利組織などの学問的諸課題について、高度な研究を推進する研究者を育成します。

学部・研究科の理念

- ・実社会との交流を重視する「考える実学」を基礎に、時代を見通せる能力の育成をめざします。
- ・都市に基盤を置き世界的な視野に立って、経営学・商学・会計学に関する教育研究の発展をめざします。
- ・先端的な研究の成果を活かした教育の発展をめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

学士課程

(学士課程一般入試等)

企業等の経営や会計、産業の諸領域に関わって、幅広い知識と専門的知識を学修する意欲と能力を有する人を求めます。

(学士課程推薦入試)

高校において商業に関する専門的教育を受け、その専門的知識や技能を一層向上させることに意欲をもつ学生の入学を希望します。

(第2部社会人入試)

自らの実務経験に関わる課題等を学問的に解明し活用しようとする意欲と能力のある社会人を求めます。

(編入学試験)

短大・高専卒業者や他学部卒業者で、勉学継続の意欲と能力のある人を求めます。

- ・「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求めます。
- 留学生には特別入試を用意しています。

大学院前期博士課程

(前期博士課程一般入試等)

企業等の経営や会計、産業の諸領域に関わって、広い視野に立って専攻分野を研究し、精深な専門的あるいは学際的知識を学修する意欲と能力を有する人を求めます。

理科系出身者向けの入試方法も用意しています。

(前期博士課程推薦入試)

研究能力の秀でた学生を入学させて、優れた研究者を育成することを目的としており、学業成績が極めて優秀であり、研究者を目指し、在籍している大学の学長等の推薦を受けられる学生を求めます。

(社会人プロジェクト特別選抜)

毎年度異なるプロジェクトテーマを設定し、これに関連した実務経験をすでに有するとともに、当該テーマに関する専門的あるいは学際的知識の学修により高度専門職業人を目指す社会人を求めます。

大学院後期博士課程

(後期博士課程一般入試等)

企業等の経営や会計、産業の諸領域に関わる精深な専門的あるいは学際的知識を有し、企業経営および関連諸領域の専攻分野で高度な知識と能力を身につけることによって、自立した研究者をめざす意欲と能力を有する人を求めます。

人材育成の目標像

学士課程

・国内外における経済現象の総合的かつ多角的な理解の上に、確かな主観と冷静な判断能力を持って自己表現できる人材を育成します。  
 ・国内外の経済活動に関わる重要な分野で、個性的で創造的な活動によるリーダーシップを発揮する人材を育成します。

大学院前期博士課程

・高度な経済学的知識を習得したうえで種々の現実問題に取り組み、問題の解決に資することができる総合的能力をもったジェネラル・エコノミストを育成します。  
 ・国内外における経済関係領域において、専門的知識と主体的行動力を生かして十分活躍できる人材を育成します。

大学院後期博士課程

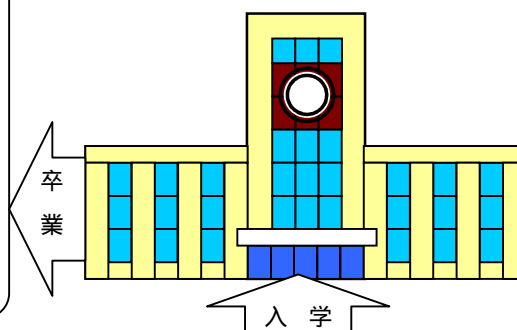
・より高度な専門分野の研究に特化しつつも、広い視野と現実的な感覚を豊かに持つアドバンスト・エコノミストを育成します。  
 ・国際的な経済活動の舞台において専門的知識と豊富なキャリアを生かして十分活躍できる人材を育成します。

学部・研究科の理念

・グローバル経済の進展下における最高水準の理論的・実証的分析をめざします。

・「人の心」をもって政策や制度を考える人間学としての経済学を追求します。

・アジアや太平洋の経済圏にかかわって主導的な教育・研究拠点をめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

学士課程

1. 第1部

若い個性的な学生と、さまざまな学問的バックグラウンドを有する教員が、学問的な多様性の中で切磋琢磨する学部の伝統を踏まえ、第1部では次に掲げるような入学志願者を求めています。

- ・(前期)一般入試：現代社会の諸問題に広く関心をいだき、バランスのとれた知的能力を有する人物
- ・(後期)傾斜配分高得点入試：自らの長所を認識し、これを伸ばしたいと希求している人物
- ・(後期)ユニーク入試：自己発見・可能性開発に意欲的なバイタリティー溢れる人物、あるいは、自分自身で問題設定を行ない、それを深く追究することのできる人物

2. 第2部

第2部においては、社会人特別選抜枠により経験豊富な社会人学生層と若年学生層とのあいだに知的刺激に富む相互交流が図られるとともに、他の文系学部とのあいだで専門教育科目の相互提供を広く行なっており、経済学の専門分野に限定されない学際的な科目履修が保証されています。

したがって、第2部では、知的交流への高い意欲と学際的な問題関心とを有する入学志願者を求めています。

大学院前期博士課程

・一般コース：経済学の基礎理論を習得した上で、現代の経済学の先端的な理論や実証研究に関心を持つと同時に、豊かな現実感覚を持つ人材を求めています。

・修士専修コース：経済学に対する関心を持ちながら、社会のさまざまな分野で問題解決に取り組む意欲のある人材を求めています。

・社会人特別選抜：職務上で直面する問題の経済学的な究明、長年の職業経験の学問的検証、ライフワーク的研究実現をめざす人材を求めています。

・推薦入試：就職活動等により、筆記試験の準備が出来なかった学生で、大学院進学を目指す人材を求めています。

大学院後期博士課程

・経済学のディシプリンをマスターしたうえで、専門分野の研究を深める志向性をもつと同時に、現実感覚に溢れた人材を求めています。

人材育成の目標像

学士課程

- ・主体的に問題を発見する能力と、自己の見解を社会に発信する能力を持つ人材を育成します。
- ・法学的政治学的知識を主体的に展開する能力、特に自己の主張を論理的に構成し表現・文章化する能力を持つ人材を育成します。

大学院前期博士課程

大学院後期博士課程

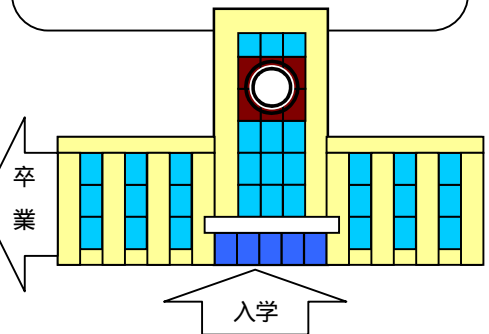
- ・比較法的・歴史的・基礎法的研究能力を有する法学研究者を育成します。
- ・高度の研究能力を有する政治学研究者を育成します。
- ・法学政治学に関する高度の能力を有する職業人を育成します。

法曹養成専攻

- ・新しい法的課題に果敢にチャレンジする精神を持ち、現にある法律の解釈にとどまらない批判的精神を有し、さらに、紛争当事者の苦悩に共鳴できる豊かな人間性を有する法曹を育成します。
- ・「企業の法的ニーズ」、あるいは「社会的弱者を含む市民の日常的法的ニーズ」や「国際取引や外国人を当事者とする法的ニーズ」に応える人材を育成します。

学部・研究科の理念

- ・豊かな発信能力とリーガルマインドを持つ人材育成のための充実した教育・研究をめざします。
- ・法学政治学の研究者と高度職業人を養成する最高水準の教育・研究をめざします。
- ・「都市で学ぶ、都市から学ぶ」法科大学院として市民のための法律家を養成する教育・研究を行います。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

大阪市立大学法学部、法学研究科（法学政治学専攻、法曹養成専攻）は、次のような人を求めています。

学士課程

- ・新しい問題に果敢に取り組む知的好奇心を持つ人
- ・自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人
- ・相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人
- ・法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

法曹養成専攻

- ・法科大学院の厳しい教育に耐えうるだけの基礎的学力（文章の正確な読解力、論理的な推論・分析・判断を的確に行うことのできる能力、思考のプロセスと結果とを明確に表現する能力）を持つ人
- ・法科大学院の1年次に提供される法律基本科目のすべてについて、すでに基礎的な学識を持つ人（2年短縮型）
- ・人間という存在への深い関心、人の苦しみに共感しようとする姿勢、および、人々のため、そして社会のために、困難な仕事を遂行しようとする志を有している人
- ・新たな法的問題に果敢にチャレンジする精神を持つ人

大学院前期博士課程

- ・法学的・政治学的問題に豊かな関心を持ち、解決策を模索する強い意志を持つ人
- ・実務経験の中で生じる問題を、法学的・政治学的観点から考察しようとする意志を持つ人
- ・法学・政治学の高度の研究を遂行するために不可欠な基礎知識を持つ人
- ・法学・政治学の通時的・共時的研究をするために必要な外国語の能力を持つ人
- ・自己の見解を論理的に構築・展開して、相手に説明し正当化する能力を持つ人

大学院後期博士課程

- ・法学的・政治学的問題に深い関心を持ち、解決策を模索する強靱な意志を持つ人
- ・自立した研究者として、法学・政治学の高度の研究を遂行するために不可欠な法学的・政治学的知識を持つ人
- ・法学・政治学の通時的・共時的研究をするために必要な外国語の能力を持つ人
- ・自己の見解を論理的に構築・展開し、それを文章化して広く世に問う能力を持つ人

人材育成の目標像

学士課程

- ・人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象について深く考えることのできる人材を育成します。
- ・コミュニケーション能力を身につけ、国際的、歴史的視野から問題解決をはかる能力を備えた人材を育成します。
- ・教育機関、文化行政、出版・ジャーナリズム、国際交流、情報サービス産業などの第一線で活躍できる専門職業人を育成します。

大学院前期博士課程

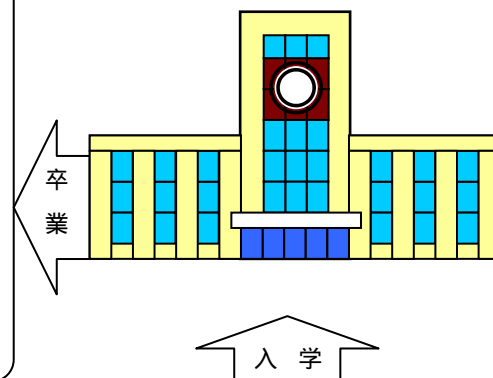
- ・人文科学や行動科学の分野において、先端的知識と方法を身につけ独創的研究をみずから行いうる人材を育成します。
- ・地域の教育に貢献し、都市が抱えるさまざまな問題の解決に応える高度専門職業人を育成します。
- ・生涯学習への意欲をもち、人間、社会、文化、言語に対する深い理解を通して、国際社会・地域社会においてさまざまな文化的活動を担うことのできる高度教養人を育成します。

大学院後期博士課程

- ・人文科学・行動科学の最先端の研究課題を創造的に探究する高度な研究能力を備えた研究者を育成します。
- ・国内外の教育研究組織や機関と連携し、人文科学・行動科学の国際的、学際的な研究を主導的に推進する研究者を育成します。

学部・研究科の理念

- ・人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象とそこに内在する普遍性を探究します。
- ・人間、社会、都市、文化をとりまく今日的課題の解決に貢献し得る人文科学・行動科学の構築をめざします。
- ・先端的研究成果をグローバルな視野から情報発信できる国際的競争力を備えた最高水準の教育・研究をめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

文学研究科・文学部は、人間、社会、文化、言語に関心を持つ人間性豊かな人材を育成することを目標としています。  
それに対応して、以下のような人材を求めます。

学士課程

- ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

大学院前期博士課程

- ・人文科学・行動科学の専門領域に関する明確な問題意識と専門的知識を有する人
- ・社会的経験をふまえて人文科学・行動科学の専門領域の研究を志す人

大学院後期博士課程

- ・人文科学・行動科学の専門領域に関する高度な知識と独創的研究テーマを有する人
- ・研究成果を国内外に発信できる情報発信能力を備えた人

人材育成の目標像

学士課程

- ・科学の最先端に連なる基礎学力を身につけ、伸びやかな発想で社会に貢献できる人材を育成します。
- ・中高教員などの教育職、各省庁及び地方公共団体や民間企業などで活躍できる人材を育成します。

大学院前期博士課程

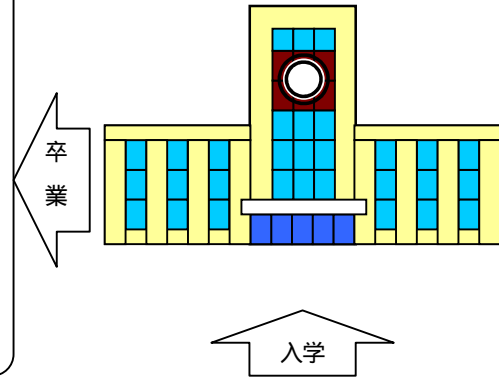
- ・鋭い問題意識と解決能力をもち、先端科学・技術の発展と応用展開を推進できる研究者・高度専門的職業人を育成します。
- ・中高教員などの教育職や各省庁、地方公共団体及び民間企業におけるIT、情報、物理、化学、製薬、バイオ、環境などの分野で、研究・開発の中核として活躍できる人材を育成します。

大学院後期博士課程

- ・最先端科学の研究課題を先導的に推進し、世界にはばたく研究者・高度専門的職業人を育成します。
- ・大学、国公立や民間の研究機関及び企業の研究開発のなかで、基礎及び応用研究をリードする研究者、世界を舞台に活躍できる人材を育成します。

学部・研究科の理念

- ・極微の世界から広大な宇宙までを対象に、実験的・理論的手法を駆使して自然界を律する真理を探究します。
- ・自然の存在様式と法則性の体系的学習を基礎に、自然の摂理に触れることへの喜びを教育の原点として、自然科学や最先端科学・技術の振興に寄与できる国際的な視野をもった人材を育成します。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

学士課程

- 自然科学の基本原則を理解する基礎学力を有する、以下のような学生を求めます。
- ・自然のなりたちや美しさに、尽きない感動と興味を抱いている人
  - ・公式・知識の単なる暗記ではなく、ものごとを基本原理から理解したいと願っている人
  - ・一見なんでもないようなことにも素朴な疑問やこだわりを持ち、自ら考えを推し進めるのが好きな人
  - ・実験や観察を工夫したり、ものを作るのが好きな人
  - ・集中して考え続けるのが好きな人

大学院前期博士課程

- ・自然科学における専門分野の基礎学力を有し、自然の摂理を解明・理解し、基礎科学的、学際的、あるいは応用的観点から研究を推進することを目指す人を求めます。

大学院後期博士課程

- ・自然科学における広範で高度な学力を有し、自ら新たな問題を発掘し、それを解決する意欲をもち、さまざまな分野で国際的リーダーとして活躍することを目指す人を求めます。

人材育成の目標像

学士課程

- ・自然科学における基礎的知見を十分に理解・習得し、科学技術の新たな展開にも柔軟に対応できる人材を育成します。
- ・工学における専門的知見を十分に理解・習得し、習得した知識や思考法を実際の技術に活用できる人材を育成します。
- ・論理的に思考し、論理的に表現できる人材を育成します。
- ・技術の社会的責任について、認識し判断する力を持つ人材を育成します。

大学院前期博士課程

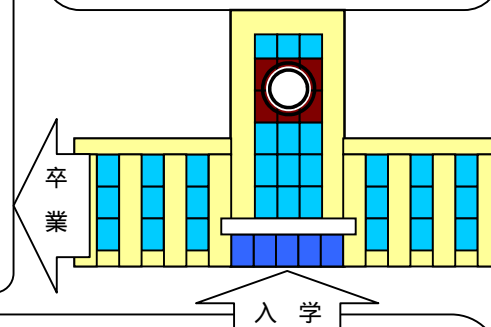
- ・高度な技術開発能力を備え、技術の社会的責任を認識しつつ技術の進展に貢献できる人材を育成します。
- ・技術的な課題を発見する能力およびその課題を解決する能力を備えた人材を育成します。
- ・コミュニケーション能力を備え、技術の分野において国際的に活躍できる人材を育成します。

大学院博士課程

- ・高度な研究能力を備え、技術の社会的責任を認識しつつ技術の開発に貢献できる人材を育成する。
- ・十分な創造力・洞察力・指導力を備え、技術研究の分野において先導することのできる人材を育成する。

学部・研究科の理念

- ・科学の基礎的知見を地球的視点に立って役立たせるための技術を教育し研究することをめざします。
- ・技術の社会的責任を認識しつつ新しい技術の展開に寄与することのできる人材の育成をめざします。
- ・技術を通して都市と自然環境の調和に貢献することのできる教育と研究をめざします。
- ・独創性に富んだ特色ある研究を行い、科学技術の進展に貢献することをめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

学士課程

- (1)明確な目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢をもち、好奇心が旺盛で、工学を学ぶのに必要な基礎学力を備えている人
- (2)モノづくり、システムづくり、技術開発、あるいは情報処理などに関心があり、自分で新しいものを創り出したい人
- (3)人間社会や自然環境あるいはその調和における多くの問題に関心をもち、工学的手法でその解決を図りたい人
- (4)日本語や英語などによるコミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上に努め、世界レベルで工学に基づいた貢献をしてみたい人

大学院前期博士課程

- (1)工学の分野において専門性を志向しつつ、さらに高度な工学領域の知識と技術を広く習得することに意欲のある人
- (2)工学以外の分野で基礎を学び、それを工学の分野で活かしたい人
- (3)コミュニケーション力に優れ、科学に基づいた工学的問題解決力とデザイン力を備えた技術者として、技術開発の領域でリーダーシップを発揮することを志向する人
- (4)後期博士課程に進学してさらに専門性を高め、国内外の研究者・技術者と共同して研究・開発を実行できる高度な研究者あるいは技術者になることを志向する人

大学院後期博士課程

- (1)工学的基礎研究とその応用研究を遂行する自立した研究者となることを志向する人
- (2)国内外の研究者・技術者と共同して高度な技術開発を遂行できる技術者となることを志向する人
- (3)専門分野のみならず、他分野を横断した研究・開発を自ら企画し、実行できる力をもつ高度な技術者あるいは研究者となることを志向する人
- (4)すでに社会で活躍しており、修士の学位を有するか、それと同等の学力と研究業績があると認められる技術者で、研究・開発におけるさらなる飛躍を求めグローバルに活躍することを志向する人、または自らが得た研究成果を体系化することを志向する人

人材育成の目標像

学士課程

- ・人を分け隔てなく、暖かく受け入れる心を持つ医師及び保健師・看護師を育成します。
- ・最新の基礎医学と臨床医学をバランスよく修得し、実践する能力を持つ医師及び保健師・看護師を育成します。
- ・科学的思考に基づいた判断力・問題解決能力を備えた医師及び保健師・看護師を育成します。
- ・国際的視野を持ち、人類に貢献する高い志を持つ医師及び保健師・看護師を育成します。
- ・市民の保健医療ニーズに応えうる医師及び保健師・看護師を育成します。

大学院修士課程

- ・最先端の講義あるいは臨床実習を通じて、より高度な医学知識や技術を修得する医師以外の医療職者、研究者、企業人を育成します。

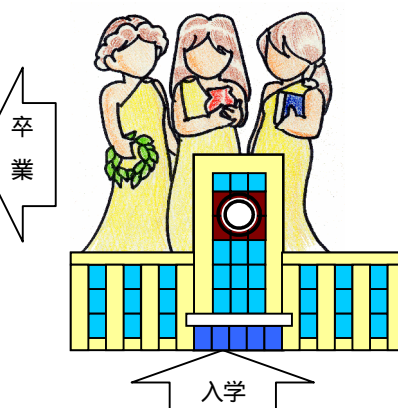
大学院博士課程

- ・最先端研究を先導的に推進し、独創性に富み、世界的に活躍する医学研究者を育成します。
- ・大学、研究機関における基礎的あるいは臨床的研究をリードする指導者を育成します。

学部・研究科の理念

・智・仁・勇の基本理念のもとで、人のもつ悩みや痛みを受け止めることができる、深く暖かい心を持ち、高度な医療を実践する人を育てることをめざします。

・最先端の創造的な医学研究を達成できる、世界的に活躍する研究指導者を育てることをめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

・「智・仁・勇」の基本理念を尊重する学生を受け入れる。即ち、本を抱く「智」の女神のように医学に対する旺盛な向学心を持ち、薬壺を持つ「仁」の女神のように人への尊厳を有し、月桂樹を手にする「勇」の女神のように医療を実践するための決断の勇気を持つ、次の各項目に当てはまる人材を求めています。

学士課程

(医学科)

- 1.人を分け隔てなく、温かく受け入れる心を持つ人
- 2.最新の基礎・臨床医学をバランスよく修得し、実践する能力を持つ人
- 3.科学的思考に基づいた判断力・問題解決能力を備える人
- 4.国際的視野を持ち、人類に貢献する高い志を持つ人

(看護学科)

看護学を学習するために必要な幅広い基礎学力を備え、学習意欲が旺盛で、協調性豊かで確たる目的意識をもち、行動力を備え、自立心、責任感のある学生を受け入れます。

大学院修士課程

- 1.生命現象に興味を持ち、自然科学を理解する人
- 2.医学知識と技術を習得する能力を持つ人
- 3.医療および健康支援従事者、医歯薬関連研究者として貢献する人
- 4.国際的視野をもち、世界を舞台に活躍する人

大学院博士課程

- 1.最先端の医学研究に先導的に挑戦する人
- 2.未知の生命現象を解明する人
- 3.先進医療を創造する人
- 4.国際的視野をもち、世界を舞台に活躍する人

人材育成の目標像

学士課程

・食と健康・居住環境・福祉・少子高齢化対応など多様な生活問題に関連して高い専門性と広い視野を兼ね備えた人材を育成します。

・現代社会の多様な生活問題に対応でき、市民生活の向上に寄与できる種々の資格をもった専門職業人を育成します。

大学院前期博士課程

・現代社会の生活問題を学際・複合的に解明し、問題解決能力をもった研究者や高度専門職業人を育成します。

大学院後期博士課程

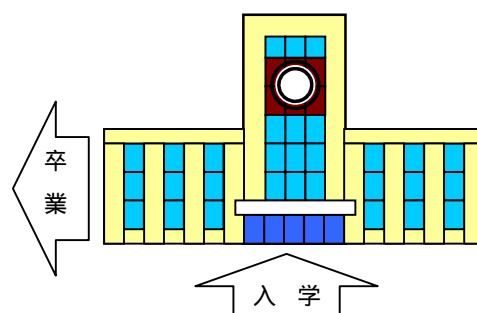
・理論と実践の両面から生活科学研究の最先端を担う研究者を育成します。

学部・研究科の理念

・現代社会の生活問題を生活者の視点から科学的に究明します。

・健康・環境・福祉を3本柱にして学際的で問題解決指向の研究・教育をすすめます。

・生活科学研究のフロントランナーとして新しいヒューマンライフの創造に貢献します。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

生活者・消費者の視点から、人間生活の質的向上を目指して、人間が人間らしく生きるために必要な条件を科学的に追究し、実践する学問を目指す人を求めます。  
具体的には次に掲げるとおりです。

学士課程

生活者の立場にたつて生活課題を把握し、その実現を目指す人

社会問題や環境問題といった生活課題に関心をもち、その解決を目指す人

積極的な自学自習に努め、創造性が豊かであるとする人

いろいろな立場の人と協力・協調しながら、ものごとを進められる人

専門科目以外の学習にも積極的に取り組める人

卒業後、大学院修士課程に進学し、専門的職業人や研究者を目指す人

大学院前期博士課程

・現代社会において、複雑・多様化している生活問題を解明するための高度な専門的職業人や研究者を志向する人

大学院後期博士課程

・生活問題解決のための最先端研究を志す人

人材育成の目標像

大学院前期博士課程

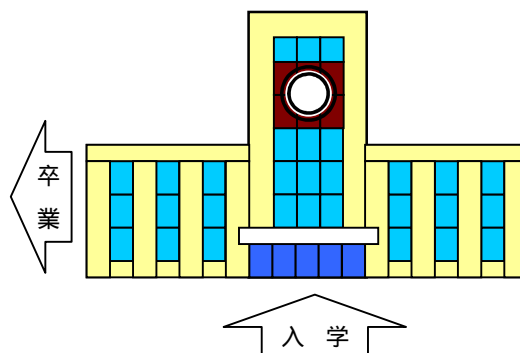
- ・社会の第一線で活躍する社会人に対し、高度の学問知識と問題解決の高い能力を獲得させます。
- ・各研究分野ごとに明確な育成目標を掲げ、企業・公共団体・非営利団体の各分野でイノベーションを遂行する人材を育成します。
- ・社会経済の指導者に必要な人格を磨き、将来を見通す見識とリーダーシップを涵養します。

大学院後期博士課程

- ・産業振興、公共政策、地域再生、都市情報基盤整備などの都市のかかえる諸課題に対し、卓越した研究能力と創造的な問題解決能力を持った実務的な研究者、「実践的な知」「役立つ知」の創造を担うことができる人材を育成します。
- ・国内外の諸都市の諸課題に対し、国際的、学際的な研究・交流をすすめて、実践上の卓越した知見の創造に貢献することができる研究者を育成します。

研究科の理念

- ・わが国有数の社会人向け大学院として、都市の創造活動を担う指導的人材を輩出し、地域の活性化に貢献します。
- ・都市の諸問題の解決に取り組む中で、教員・学生が協力して新しい知識を創造します。
- ・創造都市実現に必要な知識創造の中心として、世界の大都市経営に貢献しうる知の卓越中心 (Center of Excellence) をめざします。



アドミッション・ポリシー  
(学生受入方針)

大学院前期博士課程

- ・ 8 研究分野ごとの人材養成目標に適合した志望と研究能力を有する者
- ・ 都市の抱える諸課題など，社会に対する問題意識が高く、問題解決に向けた研究の意欲と能力を有する者
- ・ 社会の各方面における経験や知識などを活かし、学生間、教員・学生間における相互学習に貢献することが期待できる者
- ・ 社会の各方面で、将来、大学院で習得した能力や知識を活かすことが期待できる者
- ・ 社会における諸課題の実践的解決を志向する新規学部卒業生や留学生

大学院後期博士課程

- ・ 5 研究領域ごとの人材養成目標に適合した志望と高度な研究能力を有する者
- ・ 社会に対する問題意識が高く、問題解決に向けた研究意欲と優れた自立的な研究能力を有する者・企業・行政・NPO などの世界で企画立案や政策決定に必要な卓越した研究能力を養成したいと考え、かつそれを可能にする豊かな実績や高度の研究能力を持つ者